

2027年度 総合型選抜（9月募集）【課題型（プレゼンテーション）】

理工学部 土木・都市防災コース

1. プレゼンテーション課題

2024年8月8日の日向灘地震発生後に「南海トラフ地震臨時情報」が、また2025年12月8日の青森県東方沖地震発生後には「北海道・三陸沖後発地震注意情報」が、それぞれ気象庁から初めて発表されました。これらのように、日本では巨大地震の危険性が高まっていると考えられます。地震だけでなく様々な自然災害が頻発する日本は、複合的な災害が発生することも大きな課題です。防災・減災に加えて早急な復旧・復興を支えることは、社会にとって喫緊の課題であり、災害に強い安全安心なまちづくりにおいて、土木工学の果たす役割は大きい。

このような観点から、最近（5年以内に）起こった国内外の自然災害を取り上げ、発生した災害の背景や原因、防災や減災への取り組み等を調べ、あなたが理解したことをまとめてください。まとめた事実に加え、自分自身の考えも含めた内容を発表してください。参考とする資料は、新聞記事、書籍、インターネット上の資料とします。ただし、インターネット上の資料を検索する場合は、報道記事、行政機関が公表している内容、オンラインで公開している学会誌の論文などを中心に検索するように心がけてください。また、参考とした資料の出典（インターネット上のは、URLとホームページのタイトル等）を示すようにしてください。

2. 実施要領および諸注意

(1) 課題のまとめ方

以下の点を必ず含め、発表用資料を作成してください。

- ・取り上げた災害の背景を理解し、原因や問題点を明らかにする。
- ・取り上げた災害に対する自分なりの解決策、改善策等を明らかにする。
- ・大学入学後に取り組みたいと考えている学業とどう関連するかを明らかにする。

(2) プレゼンテーション方法

課題のテーマに関して、自分自身でまとめた内容をプレゼンテーションしてもらいます。プレゼンテーション時間は1人5分です。プレゼンテーションには、PowerPointを使用してください。発表の際に使用できるのは、ノートパソコン（Windows）、プロジェクターです。ノートパソコンには、PowerPointがインストールされていますので、USBメモリを持参することで、使用可能です。

(3) 口頭試問と面接

発表に引き続いて、発表内容や課題に対する取り組み姿勢についての口頭試問を行います。また、志望動機や自己アピールなどの面接も行います。時間は1人15分（発表とあわせて20分）を予定しています。

3. 評価の視点

自然災害や防災、減災、土木工学や社会基盤整備等に関する課題について、試験当日に実施するプレゼンテーションおよび口頭試問と面接の評価、出願書類の評価を総合して判定します。なお、プレゼンテーションでは、課題に対する原因や問題点の発見能力、解決策や改善策に対する説得性などに関して、事前の調査が十分か、論理的な発表かどうか、質問を理解して的確に回答できているか、などを中心に評価します。

【指定書式の有無、作成方法】

指定書式の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無（書式指定なし）
課題の成果物 作成方法	<input type="checkbox"/> ワードプロソフトのみ <input type="checkbox"/> 手書きのみ <input checked="" type="checkbox"/> どちらでも可

【出願時に提出するもの】

提出物の有無、提出方法	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
-------------	---

【試験当日に持参するもの】

（要否欄：必：必ず持参するもの ○：持参して使用が可能なもの ×：使用が不可なもの —：該当なし）

内容	要否	詳細・その他備考
①課題に関する成果物	○	（当日発表用に、PowerPoint で作成した資料） 自分用に印刷して持参しても構いません。
②USB メモリの持参	必	Power Point で作成した発表用資料（電子ファイル）のみを入れたもの。 ファイル名は「KGU_27 課題」とすること。 ※USB メモリ（タイプA）の中は発表に使用するファイルを 1 つだけ保存すること。複数のファイルに分割したり、発表に不要なファイルを保存したりしないこと。

【その他】

プレゼンテーションの際、 パワーポイント発表者ツールの使用可否 （パワーポイントを使用する場合のみ）	使用可能
プレゼンテーション実施にあたり 大学側が準備するもの	プロジェクター、スクリーン、PC 等

※大学で用意する PC の OS は Windows11、ソフトは Microsoft Office2024 が使用可能です。

※「出願時に提出したものと同一ものを試験当日に持参すること」となっている場合、出願後に、作成した資料内容の変更は行わないでください。

※準備する資料の形式、条件等の詳細は「2. 実施要領および諸注意」も参照してください。

※課題の中で許可されているもの以外は、試験時間中に使用することはできません。